

家庭と学校が一緒になって子供を育てていきましょう



～浜松市の子供のよいところ～

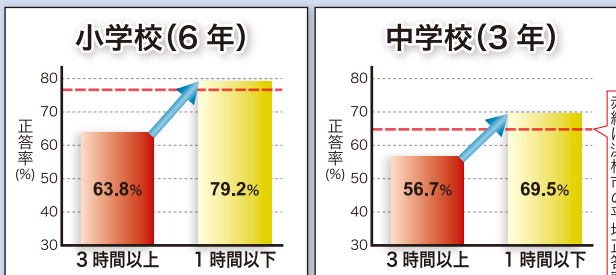
	(小学生)	(中学生)
○将来の夢や目標を持っている	88.4%	74.3%
○自分には、よいところがある	82.2%	74.2%
○人の役に立つ人間になりたい	94.3%	94.3%

～肯定的に答えた割合が全国と比べて高かった児童・生徒質問紙の回答から～

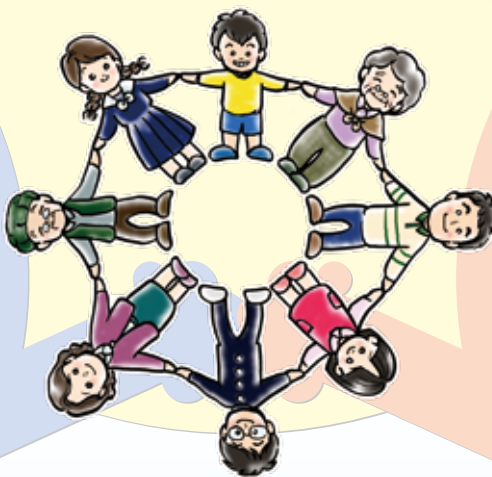


時間を上手に使える子供は育つ

Q 「携帯電話やスマートフォンを使用する時間」と「算数A・数学Aの平均正答率」との関係

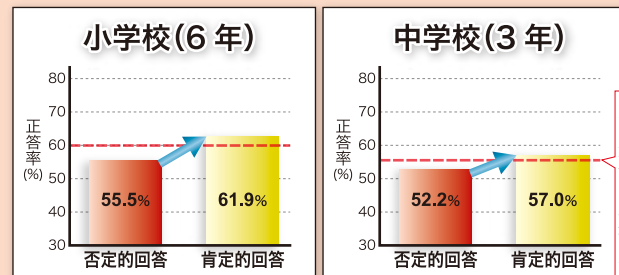


通話やメール、インターネットをする時間が短いほど、平均正答率が高くなっています。他の教科でも同様です。



大人が関わることで子供が育つ

Q 「家の人と学校での出来事について話をする」と「理科の平均正答率」との関係



家の人と学校での出来事について話をすることに肯定的な回答をしている子供ほど、平均正答率が高くなっています。他の教科でも同様です。

チェックしてね



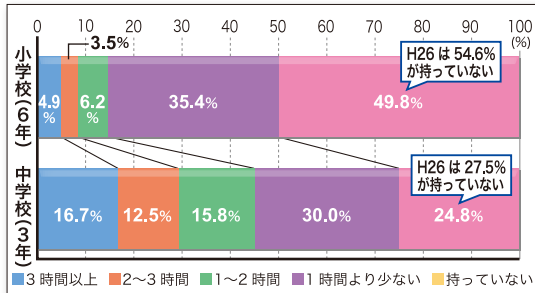
- 「早寝」「早起き」「朝ごはん」は習慣化していますか。
- 毎日、子供と学校であった出来事や社会のニュースなどについて話をしていますか。
- 子供が家で勉強を始める時間や、家庭学習の内容を知っていますか。
- 携帯電話やスマートフォン、テレビゲームなどの利用について、子供とルールを話し合っていますか。

子供と向き合い、温かい関係づくりを



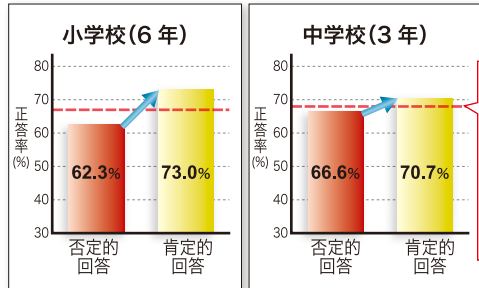
時間の使い方を、子供と一緒に考えましょう

Q 普段（月～金曜日）1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（ゲームをする時間は除く）



小学6年生では2人に1人、中学3年生では4人に3人が、通話やメール、インターネットをしています。

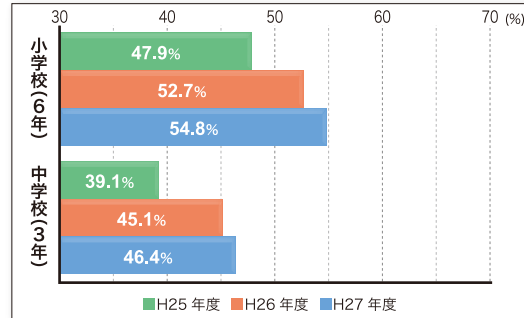
Q 「家で、自分で計画を立てて勉強をすること」と「国語Bの平均正答率」との関係



自分で計画を立てて勉強をすることに肯定的に答えている子供ほど、平均正答率が高くなっています。他の教科でも同様です。

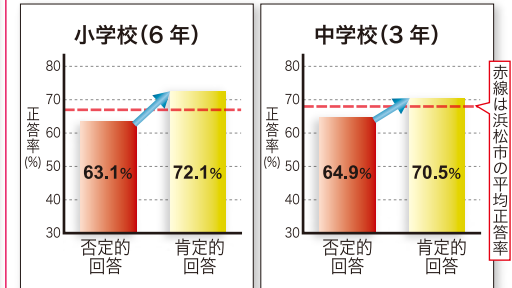
子供との関わりを大切にしましょう

Q 「家の人と学校での出来事について話をしますか」について、「している」と答えた子供の割合



家の人と学校での出来事について話をしている子供の割合は、年々上昇しています。

Q 「地域や社会で起こっている問題や出来事への関心」と「国語Bの平均正答率」との関係



地域や社会で起こっている問題や出来事に関心があると肯定的に答えている子供ほど、平均正答率が高くなっています。他の教科でも同様です。

◇携帯電話やスマートフォンを持つ場合は、目的や時間などけじめをつけて適切に使う習慣を身に付けることが大切です。

◇家庭学習については、学校と連携しながら、学習に取り組む様子を見守ったり、子供が1日の中で決まった時間、学習に取り組める生活パターンを作ったりしましょう。



◇興味を持ったことを受け止め、思いを共有したり、粘り強く見守り、励ましたりすることによって、子供の自立心は育ちます。

◇子供の興味・関心の幅を広げるために、地域や社会で起こっている出来事を話題に取り入れるなどし、子供の可能性を伸ばす一助としましょう。



【教科に関する調査】

小学校(6年) 平均正答率(%)					理科
教科	国語		算数		
問題	A	B	A	B	
浜松市	70.6	68.8	77.6	46.8	60.6
静岡県	71.7	67.8	77.2	45.3	60.2
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

中学校(3年) 平均正答率(%)					理科
教科	国語		数学		
問題	A	B	A	B	
浜松市	77.4	68.3	65.9	44.3	55.8
静岡県	76.3	67.7	66.0	44.6	55.3
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

A問題…主として「知識」に関する問題
B問題…主として「活用」に関する問題
理科…「知識」「活用」が一体化した問題

国語

良好だと考えられること

○文章の内容を正しく捉えたり、資料を読んで文章にまとめたりすること

課題だと考えられること

○自分の考えを、根拠をはっきりさせて書くこと

算数・数学

良好だと考えられること

○計算力が身に付いていること

課題だと考えられること

○実生活の場面で、必要な情報を適切に判断し、結果に至る根拠や考えが正しいかどうかを説明すること

理科

良好だと考えられること

○学習したことを日常生活に当てはめて考えること

課題だと考えられること

○実験結果から、根拠を明らかにして考察すること

3教科から分かった浜松市小中学生の課題 **根拠をはっきりさせて説明すること**

普段の生活の中で
こんなことを!!

「あなたは思ったの?」「どうしてそう思ったの?」等、
言葉のキャッチボールをしながら、
子供の考えを深めたり豊かに表現させたりしてみましょう。

